

来週の『売り物』記事はこれ



2013年6月7日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

踏みにじられた理念

外国人技能実習制度の崖っぷち

朝刊 9日(日)



プノンペン近郊に「プム・ジャポン」——<日本人村>と呼ばれる村があります。豪邸が建ち並び、カンボジアでは豊かなところとして知られているそうです。豊かな住民たちには、他の自治体では見られない共通項があるといいます。村民の多くが日本への渡航歴があること。それも「外国人技能実習制度」の実習生として、日本に長期滞在した経験があ



ります。けれども、日本で学んだはずの技能を生かしている村民はいません。そこから見えてくるのは、理念とかけ離れた「外国人技能実習制度」のほころびでした。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

男がなりたい顔 No1 福山雅治さん

今どきの男の顔を考える

夕刊「安心安全」 10日(月)



最近、まちを歩くとイケメンが多くないか、という記者の問題意識から取材開始。身を呈して「高須クリニック」院長の高須克弥さんにパソコンで福山顔にしてもらいました。でも「バランスがとれた顔は個性がない」と高須院長。「顔学」の第一人者である原島博東大名誉教授は「戦争中はいかつい顔が求められたが今はやさしい顔が求められる」と話します。そしてアラーキーこと写真家の荒木経惟さんが今一番撮影したい男とその理由は……。

みんなのキャッチボール(上)

くらしナビ面 11日(火)

昔は手軽な遊びだった「キャッチボール」。最近は禁止する公園も増え、街中で見かけることは少なくなりました。北京五輪ソフトボール金メダリストで、東京国際大女子部監督を務める三科真澄さんに、初心者でも上手にできるキャッチボールの練習法を教えてもらいました。「1人編」(11日)、「2人編」(12日)の2回にわたり連載します。



孫への教育資金

くらしナビ面 13 日 (木)



祖父母が孫やひ孫に将来の教育資金をまとめて渡す際、孫 1 人当たり 1500 万円まで贈与税が非課税になる制度が始まりました。2015 年末まで 3 年間の期間限定措置ですが、上手に使えるパピママ世代の家計を楽にできるかもしれません。制度の上手な利用方法や注意点などをまとめます。

子ども向けヒール靴の影響は？

くらしナビ面 16 日 (日)

子ども向けにヒールが高い靴や厚底のサンダルが出回っています。「脚が長く見える」「大人っぽく見える」と人気ですが、足や骨など成長への影響も心配されています。足の骨格が完成するのは 12 歳前後と言われ、専門家は「小学生の間はヒール靴を履かないほうが良い」とアドバイスします。体に及ぼす影響や、どうしても履きたい場合の注意点などを取材しました。



「富士山」世界遺産登録直前企画

「世界の頂 問われるもの」

朝刊社会面 11 日 (予定) から 3 回



富士山の世界文化遺産登録が、カンボジアで開かれるユネスコ世界遺産委員会 (16~27 日) で決まる見込みです。「日本一の山」から「世界の宝」になるとあって、これまで以上に注目され、国内外からの観光客も増えるでしょう。とはいえ喜んでばかりもられません。週末の山頂はご来光を求める登山客でごった返し、環境の悪化が気になります。美観の保全や開発抑制への取り組みも欠かせません。

かけがえのない富士山を未来に遺していくために、「問われるもの」を考えます。